

報道機関各位

地元の子ども達から！伝統芸能継承へ！

こどもバナナの叩き売り授業の実施

日本遺産の構成文化財の1つである「門司港発祥バナナの叩き売り」。門司港の観光資源でもある、この伝統芸能の保存継承を目的として、地元の小学生にバナナの叩き売りについて、楽しく学び、元気に体験してもらいます。地元の伝統芸能に触れた子ども達が、その魅力を体感し、門司区のシビックプライドの醸成に寄与することを期待します。ぜひ本事業を広く周知するとともに、取材のほどよろしくお願いいたします。

こどもバナナの叩き売り授業 概要

1. 日時 令和6年2月8日(木)14:00~15:00
2. 場所 北九州市立門司中央小学校 ランチルーム
(北九州市門司区東門司二丁目16-1)
3. 講義次第 (予定)
 - (1) 講師挨拶
 - (2) バナナの雑学、叩き売りの歴史
 - (3) 講師バナナの叩き売りの披露
 - (4) 子どもたちの叩き売り体験
4. その他
 - ・本講義は、小学校の「総合的な学習の授業」を活用
(対象：門司中央小学校4年生 23名)
 - ・2月24日(土)には門司海青小学校児童クラブにて実施予定

※当日取材に来られる場合は、駐車場スペースを確保するため、2月8日(木)10:30までに下記問い合わせ先にご連絡ください。

〈お問い合わせ先〉

門司区役所総務企画課 TEL: 093-331-2252

担当：城内、鈴木(係長)